様式第９（第７条関係）
（その１）

報 告 年 月 日	
報 告 番 号	（注１）

核燃料物質実在庫量明細報告書

原子力規制委員会　殿

住所
氏名　（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）　㊞

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第１項及び国際規制物資の使用等に関する規則第７条第11項(第13項)の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名　　称		事務上の連絡先（注５）	名　　称	
	所　在　地			所　在　地	
施　設　名		（注２）		連絡員の氏名	
核燃料物質計量管理区域の符号		（注３）			
実在庫量の確認の実施の年月日		（注４）　　年　　月　　日		電話番号　（　　）	

（その2）

実在庫明細表（PIL）

PHYSICAL INVENTORY LISTING

工場又は事業所名　称	棚卸し実施日（注４）　年　月　日
所在地	報告番号（注１）
施設名　称　（注２）	扱者氏名（注６）

工場又は事業所コード ORGANIZATION 1 4	施設コード FACILITY 5 8	核燃料物質計量管理区域コード MBA 9 12	棚卸し実施日 DATE OF PIL 19 24	報告番号 REPORT No. 25	エントリー行数 No. OF ENTRIES 計量データ ACCOUNTANCY DATA 29 30	注釈データ CONCISE NOTE DATA 33 34	扱者氏名 SIGNATURE 63 77	80
（注７）	（注８）	（注３）	（注４）	（注１）	（注９）	（注10）	（注11）	4

核燃料物質計量管理区域コード MBA 1 4	報告番号 REPORT No. 5 8	エントリー番号 ENTRY No. 9 10	データ継続コード CONTI-NUATION 11	主要測定点コード KMP 30	バッチ名又は番号 NAME OR NUBER OF BATCH 31 38	バッチ単位体数 NUMBER OF ITEMS IN BATCH 39 42	物質記述コード MATERIAL DESCRIPTION 43 46	計量データ ACCOUNTANCY DATA 供給国コード ORIGIN OF MATERIAL 47 50	元素コード ELE-MENT 51	元素重量 WEIGHT OF ELEMENT 53 60	単位 UNIT 61	核分裂性物質重量 WEIGHT OF FISSILE ISOTOPES 63 70	同位体コード ISOTOPE CODE 71	測定ベースコード MEASURE BASIS 72	注釈コード CONCISE NOTE 73	データ修正 CORRECTION TO 報告番号 REPORT No. 74 77	エントリー番号 ENTRY No. 78 79	80
																		5
（注３）	（注１）	（注12）	（注13）	（注14）	（注15）	（注16）	（注17）	（注18）	（注19）	（注20）	（注21）	（注22）	（注23）	（注24）	（注25）		（注26）	5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
																		5
1 4	5 8	9 10	11	30	31 38	39 42	43 46	47 50	51	53 60	61	63 70	71	72	73	74 77	78 79	80

注１　様式第４の注１の例により記載すること。
　２　様式第４の注２の例により記載すること。
　３　様式第４の注３の例により記載すること。
　４　実在庫量の確認を実施した年月日を記載すること。
　５　様式第３の注２の例により記載すること。
　６　様式第４の注６の例により記載すること。
　７　様式第４の注７の例により記載すること。
　８　様式第４の注８の例により記載すること。
　９　様式第４の注９の例により記載すること。
　10　様式第４の注10の例により記載すること。
　11　様式第４の注11の例により記載すること。
　12　様式第４の注12の例により記載すること。
　13　イ　報告するバッチに含まれる元素区分が２種類以上である場合又は元素重量若くは核分裂性物質重量が８桁を超えることにより、複数行で報告する必要が生じる場合は、当該欄の２行目以降に「Ｃ」と記載すること。
　　ロ　既に報告したデータを削除する場合は「Ａ」と記載すること。
　14　様式第４の注17の例により記載すること。
　15　様式第４の注18の例により記載すること。
　16　様式第４の注19の例により記載すること。
　17　様式第４の注20の例により記載すること。
　14　様式第４の注21の例により記載すること。
　15　様式第４の注22の例により記載すること。
　16　様式第４の注23の例により記載すること。
　17　様式第４の注24の例により記載すること。
　15　様式第４の注25の例により記載すること。
　16　様式第４の注26の例により記載すること。
　17　様式第４の注27の例により記載すること。
　14　様式第４の注28の例により記載すること。
　15　様式第４の注29の例により記載すること。
備考１　この用紙は、日本工業規格Ａ４のつづり込み式とすること。
　２　この報告書は、ＭＢＡごとに別葉で作成すること。
　３　氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。